

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成26年4月24日(2014.4.24)

【公表番号】特表2013-523110(P2013-523110A)

【公表日】平成25年6月17日(2013.6.17)

【年通号数】公開・登録公報2013-031

【出願番号】特願2013-501939(P2013-501939)

【国際特許分類】

A 24 D 3/04 (2006.01)

【F I】

A 24 D 3/04

【手続補正書】

【提出日】平成26年3月7日(2014.3.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1部分と、

この第1部分に対して移動可能なスリーブを有する第2部分と、

この第1部分および/または第2部分が少なくとも1つの換気領域を含む喫煙品であつて、

喫煙品が延伸する及び喫煙品が1つ以上の換気領域を選択的に覆うことができるように、前記第2部分は長軸方向にスライド可能であり、これにより、喫煙品内または喫煙品を介して流れる気体流を可変的に調整するように構成された可変フローシステムを提供するために、第2部分に対する第1部分の相対位置が少なくとも1つの換気領域の少なくとも一部を介する換気を選択的に妨げるように設定され、前記第1部分は第1係合面を有し、前記スリーブは前記第1部分からスリーブが離れないようにするために設けられている第2係合面を有し、この第2係合面はスリーブの内方に折り曲げられたセクションによって提供されることを特徴とする喫煙品。

【請求項2】

少なくとも1つの換気領域が第1および第2部分に形成され、第1部分の換気領域が、第2部分の換気領域と位置合わせされると、開放されることを特徴とする請求項1記載の喫煙品。

【請求項3】

前記第1および第2係合面は、前記第1および第2部分の相対的な回転あるいは長手方向の移動を制限または妨げるために互いに当接するように構成されていることを特徴とする請求項1または2記載の喫煙品。

【請求項4】

前記第1部分が第1係合面を有するストッパーセクションを含み、前記第2部分がこの第1係合面と係合するように構成され、第1部分と第2部分間の回転を制限し、さらにストッパーセクションが、第1係合面から円周方向に間隔を置いて位置するさらなる係合面を含み、第2部分がこのさらなる係合面と係合するように構成され、第1部分と第2部分間の回転を制限することを特徴とする請求項3記載の喫煙品。

【請求項5】

前記第1部分または第2部分が、円周方向に間隔を置いて位置する複数の組の1つ以上

の換気領域を含み、換気が別の第1または第2部分にある1つ以上の換気領域を有する一組の換気領域と位置合わせされることによって選択されることを特徴とする請求項1乃至4いずれか1項記載の喫煙品。

【請求項6】

前記複数の組の1つの換気領域が別の組の換気領域と共に寸法を有する第1の寸法とこの別の組の換気領域とは異なる第2寸法を有する領域に亘って配され、これにより前記組の換気領域の面積が前記別の組の換気領域とは異なるようになることを特徴とする請求項5記載の喫煙品。

【請求項7】

前記スライド可能な部分が、最初は壊れやすい接合によって固定されていることを特徴とする請求項1乃至6いずれか1項記載の喫煙品。

【請求項8】

前記第2部分の少なくとも一部が、第1部分の1つ以上の換気領域を開放するために第1部分の周囲で長手方向前方にスライド可能であることを特徴とする請求項1または2記載の喫煙品。

【請求項9】

前記第1部分が円周方向に間隔を置いて位置する複数の換気領域を含み、第2部分が円周方向に間隔を置いて位置する複数の換気領域を含み、第1および第2部分の換気領域の移動によって、第1および第2部分の複数の換気領域の位置合わせを同時に変えられるように構成されていることを特徴とする請求項1または2記載の喫煙品。

【請求項10】

前記第1部分が複数の組の第1換気領域を含み、前記第2部分が複数の組の第2換気領域を含み、一組の換気領域と位置合わせされる第1換気領域の組の数を選択することによって換気度を選択する、または

前記第1部分または第2部分が、ラインまたは配列をなして配されている複数の第1換気領域からなる組を1つ以上含み、第1および第2部分のもう一方が1つ以上の組の第2換気領域を含み、各組が第1または第2部分の領域に亘って長手方向および円周方向に伸びた単独の第2換気領域を含むことを特徴とする請求項2記載の喫煙品。

【請求項11】

前記第1部分または第2部分が、1つ以上の換気領域からなる円周方向に間隔を置いて位置する複数の組を含み、

第1または第2部分のもう一方の1つ以上の換気領域と換気領域の組を位置合わせすることによって換気度が選択されることを特徴とする請求項2または10記載の喫煙品。

【請求項12】

1つ以上の換気領域を覆う取り外し可能なセクションを含むことを特徴とする請求項1記載の喫煙品。

【請求項13】

前記フローシステムが、1つ以上の組の第2換気領域を含む喫煙品の一部の周囲で可動な1つ以上の第1換気領域が設けられた外方スリーブを有する部分を含むことを特徴とする請求項1または2記載の喫煙品。

【請求項14】

前記第1部分が複数の長手方向に間隔を置いて位置する第1換気領域を含み、第2部分が複数の長手方向に間隔を置いて位置する第2換気領域を含み、第1部分に対する第2部分の移動によって、前記複数の第1および第2換気領域の位置合わせを同時に変えるように第1および第2換気領域が構成されている、または

前記第1部分が、長手方向に間隔を置いて位置する複数の組の換気領域を含み、第2部分が第1部分の周囲で長手方向にスライド可能であり、第1部分は、1つ以上の組の換気領域を選択的に覆うように構成されていることを特徴とする請求項1または2記載の喫煙品。

【請求項15】

前記フローシステムが喫煙品内への換気を調整するように構成された換気システムであり、および／または前記フローシステムが喫煙品を通る気体流を調整するように構成されていることを特徴とする請求項1乃至1\_4いずれか1項記載の喫煙品。